

一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)、 20言語で新型コロナウイルス感染症に対する情報を発信

一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR) (以下、「CLAIR」という。)が運営する「多文化共生ポータル」サイトでは、新型コロナウイルス感染症について、日本語が苦手な外国人にも理解できるよう、多言語で予防対策やさまざまな相談センターの紹介を行っています。

CLAIRは自治体の共同組織で、このポータルサイトでは多文化共生に関する施策立案や情報収集をサポートしています。

新型コロナウイルス感染症に関するサイトは、令和2年1月30日から運営されており特定の言語しか分からない外国人にも一目で分かるように工夫されています。

「新型(しんがた) コロナウイルスについて<やさしいにほんご> / About the New Coronavirus <English>」と題したサイトは、日本語を含む20言語(やさしい日本語、英語、タイ語、ベトナム語、タガログ語、フランス語、ハンガール語(韓国語・朝鮮語)、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ネパール語、ミャンマー語、ドイツ語、ロシア語、クメール語、モンゴル語)に対応しています。

サイトは、「新型コロナウイルスの病気COVID-19について」、「経済的な支援について(おかねのことでこまったら)」、「出入国在留管理庁からのお知らせ」、「そのほかの情報」の4ブロックに分けて構成されています。

例えば、「新型コロナウイルスの病気COVID-19について」では「病院へ 行くときに つかえる いろいろな 言葉の ガイドブック」が、「経済的な支援について」では「特別定額給付金(とくべつていがくきゅうふきん)について」などが紹介されています。また、「そのほかの情報」では、相談センターの一覧を示すQRコードや、「NHK WORLD-JAPAN」(18言語対応)などが掲載されています。

CLAIRの多文化共生課では、今後について「外国人の知人がいる人にも広く知って欲しい。全国の自治体や国際交流協会をつなぐクリアとしてできることをしながら、ユニバーサルな観点から多言語環境を整えていければと考えており、そのための一助として、このポータルサイトが機能するよう、充実を図っていきたい。」と話しています。

多文化共生ポータルサイトは、以下のURLからご覧いただけます。

URL : <http://www.clair.or.jp/tabunka/portal/info/contents/114517.php>

やさしい日本語

新型(しんがた) コロナウイルス (COVID-19) の 病気について

■新型コロナウイルスの 病気とは 何ですか。
2019年12月に 中国の 湖北省で みつかった 新しい コロナウイルスが 原因となる 病気です。ねつ やせきが てる 病気です。肺炎になる 人も います。せきやくしのみで 又へ うつります。

■次の人は「帰国者・接触者相談センター」へ きてください。
せきや 37.5℃より 高い ねつが 4日より 高く つづく人 (高齢者や 病気がある人は 2日)
とても 汗が つかれていたり、鼻が くるしい 又
センターの 又が 病気を 載えます。マスクをして、電車や バスを 使わなくて 病院へ 行ってください。
全国の 帰国者・接触者相談センター
https://www.mhlw.go.jp/stf/shokumin/inf/bunyoc/kenkou_hyouji/19-4400000000000000.html

■病気に ならないために 気を付けること・病気を うつさないために 気を付けること
ねつがあるときは、学校や 会社を 休んでください

自分で 気を付けること

- 外から 帰ったら 手を よく洗う
- 外から 帰ったら うがいをする
- アルコールで 手を ふく
- 又が たくさんある ところに 行かない
- せき・くしゃみが できるとき
- せき・くしゃみが できるときは マスクを する
- (マスクがないとき) せき、くしゃみをするときは ティッシュや うでの うちぬく
- ときどき 部屋の まどを あける
- よく 寝る
- バランスよく 食べ物を 食べる



タイ語

เกี่ยวกับการติดเชื้อไวรัสโคโรนาสายพันธุ์ใหม่ (COVID-19)

■การระบาดของไวรัสโคโรนาสายพันธุ์ใหม่คืออะไร?
ตั้งแต่เดือนธันวาคมปี 2019 เกิดการระบาดของเชื้อไวรัสสายพันธุ์ใหม่ (COVID-19) ที่มีต้นกำเนิดการระบาดมาจากนครเซี่ยงไฮ้ ประเทศจีน มีการรายงานว่ามีผู้ได้รับเชื้อไวรัสชนิดนี้จะมีอาการ ไอ มีไข้สูงและปวดศีรษะเป็นต้น เชื้อไวรัสสามารถแพร่กระจายไปสู่ผู้อื่นจากลมหายใจและการสัมผัสผู้ป่วย

■สำหรับผู้ที่มีการความกังวลใน **ขอไปปรึกษา**
ศูนย์ปรึกษาสำหรับผู้ที่เดินทางกลับมาจากต่างประเทศ/ผู้ที่มีการเสี่ยงติดเชื้อ

- มีอาการไข้หวัด หรือมีไข้สูงกว่า 37.5 องศา นานกว่า 4 วัน (กรณีที่เป็นผู้สูงอายุ หรือผู้มีโรคประจำตัวหากมีอาการนานกว่า 2 วัน)
- มีอาการเมื่อยล้า หรือหายใจลำบาก ที่มีอาการรุนแรง เมื่อปรึกษาที่ศูนย์แล้ว กรณีนี้ได้รับคำเตือนว่ามีโอกาสที่จะติดเชื้อไวรัสโคโรนาสายพันธุ์ใหม่ ขอแนะนำสถานรักษาพยาบาลเฉพาะทางให้ปรึกษา ขอให้เดินทาง ไปรับการตรวจโดยให้พนักงานอนามัยและเดินทางโดย ไม่ใช้บริการขนส่งสาธารณะ

รายชื่อศูนย์ปรึกษาสำหรับผู้ที่เดินทางกลับมาจากต่างประเทศ/ผู้ที่มีการเสี่ยงติดเชื้อ
https://www.mhlw.go.jp/stf/shokumin/inf/bunyoc/kenkou_hyouji/19-4400000000000000.html

■พยายามช่วยกันป้องกันการติดเชื้อและการแพร่ระบาด
หากมีอาการไข้หวัด เช่น มีไข้ เป็นต้น ขอไปพบแพทย์ หรือหยุดงาน

การป้องกันตัวตนเอง

- กลับมาจากชานนอกควาสวมใส่หน้ากาก
- ใช้สารแอลกอฮอล์เช็ดมือและนิ้ว
- ไม่ไปสถานที่แออัด
- พยายามไปอากาศภายในห้องถ่ายเท ไอน้ำขึ้น
- ดูแลสุขภาพพื้นฐาน สด พักผ่อนและนอนหลับอย่างเพียงพอ
- รับประทานอาหารที่มีประโยชน์และสิ่งที่ไม่เกี่ยวข้องอย่างเหมาะสม

ป้องกัน ไม่ให้เกิดการระบาดด้วยการรักษาตามอาการ

- หากมีอาการ ไอ หรือ งานให้สัมผัสจากภายนอก
- ชนะไอหรือจาม ควรเอาทิชชูปิดปากและจมูก



(令和2年6月作成)

問い合わせ先

一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR) 多文化共生部多文化共生課

電話 : 03-5213-1725

Email : tabunka@clair.or.jp